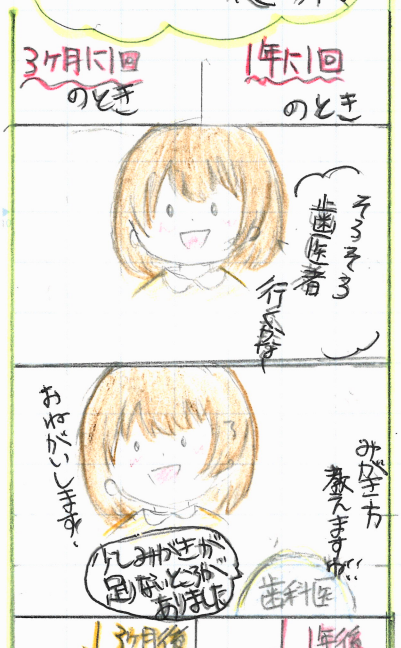
まずは歯から全身を守って病気の予防をしよう!!

歯から体を守ろう! 新聞

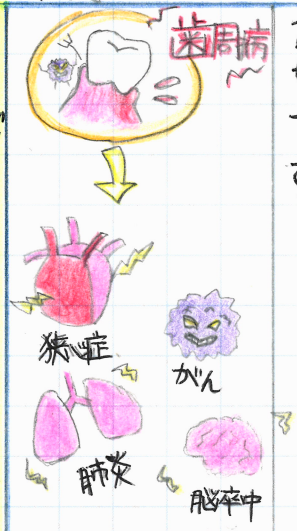
発行者
名前 永田 結愛
春日中学校 2年1組

3ヶ月の意味



私の母は定期的に歯医者に通っていて、いつも歯間ブラシを使ったりは念入りに歯みがきをしています。私もそんな母に言われて定期的に歯医者に行っています。そんな中で私は、歯の定期検診は3ヶ月おきくらいでおこなっているけど、健康診断は年に1回しかしていないから、なぜ歯だけこんなにひんぱんに検診しなければならないのか、と思いました。そこで、歯に気を使っている母に聞いてみたり、調べてみることにしました。その結果、「歯の検診の3ヶ月には意味があること」と「歯の健康につながること」が分かりました。

歯と全身の関わり



歯の病気、特に歯周病は、進行すると菌が血管を巡って臓器に影響を及ぼすと言われています。狭心症、がん、肺炎などの病気のリスクを高めてしまうので、定期検診が大切です。

歯科検診と保険料

歯の定期検診のことを「歯科検診」といいます。3ヶ月に1回したほうがいいこの検診のメリットは、早めに異常に気づけたり、プロのみがき方で歯のクリーニングをしてもらえること、みがき方の指導を受けられることです。また、もし虫歯などが見つかった時、保険を受けることができます。費用は目安でクリニックによって変わりますが負担が軽くなって良いと思います。

	費用(目安)
保険適用内(3割負担時)	2500~3000円(レントゲンなどの費用含む)
保険適用外	10000円~(クリニックなどにもよる)

3ヶ月後には戻ることが多いため

みがき方を治しても、3ヶ月後には戻ることが多いため、1年後だと悪いみがき方をしてしまったことで虫歯や歯周病などになってしまったりします。

編集後記

歯科検診の「3ヶ月」は自分の歯を守るためにも、体の病気を予防するためにも大切だと思いました。これからも家族全員で歯と体の健康に気をつけていきたいです。